

小山田校区

(主に小山田町)



町内会名 (6町内会)

平成22年3月現在	世帯数	総数	男	女
小山田町	1,149	2,713	1,241	1,472

上、中ノ甲、上原、名越、下、永吉



親孝行の聖地

江戸時代の小山田でのことです。太郎八(13歳)と妹のまんがめ(11歳)は、幼い頃から生まれつき優しい性格で両親のことをいつも忘れたことがなく大変親孝行な子供たちでした。

太郎八が9歳、まんがめが7歳の年、母親が病気になりそれから5年の間寝たきりになってしまいました。二人の子供は幼少ながら、常に母親に付き添い気を配りました。近所の人達も、

病気の母親よりも幼少の二人のほうがかわいそうだと同情して、兄妹の手伝いなどをしてやりました。



当時の偉い役人さんがこの二人の兄妹の親孝行の話を聞き、大変感服され、ご褒美にたくさんのお金とお米をくださいました。しかし母親の病気は二人の看病のいかいも無くますます悪くなり、ついに亡くなってしまいます。二人は母親の亡骸のそばから離れようとせず、嘆き悲しんだそうです。

太郎八兄妹の親孝行を讃えて、伊敷村青年会と小山田青年会とで孝子〔親孝行な子供〕の石碑を小山田小学校の敷地に建立しました。現在も、小山田町主催の孝子碑夏祭りの際に法要が行われています。



犬迫校区 (主に犬迫町)



平成 22 年 3 月 現在	世 帯 数	総 数	男	女
犬迫町	871	2,977	1,312	1,665

町内会名 (10町内会)

荒磯、入佐、仲組、栗之迫、久木田・下門、
横井・古別府、川路山、萩別府、番屋下、栢掘



阪神ファンなら一度は見たい
「犬迫の大虎」

泉石蔵の前にある八房神社には、「地球一の大虎」も鎮座しており、地域住民の無病息災を見守ってくれています。長さ5m、高さ1.8m、重さ2.5トンの木製の大虎で、平成3(1991)年8月に犬迫に来ました。

21世紀を生きる青少年に宇宙と地球を対比しながら、宇宙への夢を育み、地球環境を守ってほしいとの祈りをこめて「地球一」と名づけられました。



この大虎のある八房神社は、1530年に比志島義祐により建立されたもので、長い歴史があります。

